



明石市立  
文化博物館

# 文化博物館だより 第191号

2007年10月3日

みなさん、こんにちは。急に秋がやってきたようです。風邪を引かないように気をつけましょう。

## ● 木喰展が始まります

10月6日(土)から秋季特別展「生誕290年 木喰(もくじき)」展が開催されま



薬師如来

す。「木喰」とはお坊さんの名前です。北海道から鹿児島まで全国各地を旅しながら、千体以上の仏像を彫りました。60歳を過ぎてから作仏を始め、90歳近くになってからの作像に傑作が多いと言われています。高齢になってから素晴らしい作品を数多く作ったという点では、今夏に開催された「渡辺うめ人形展」のうめさんに相通じるものがありますね。

## ● ほとけさまもスタンバイ・・・

全国から文博に木喰仏が集合し、木喰展の設営が始まりました。展示台にずらりと並べられたほとけさまは、大きさもポーズも様々。展示作業中、安定のよくないものは横に倒しておきますが、そんなときも首に負担がかからないように頭の下に布を丸めて支えを作ります。そして一体一体に転倒防止のワイヤーを巻きつけていきます。ほとけさま皆さまをお迎えする支度が進んでいます。



奥の方は枕つきでお昼寝中



背中からワイヤー  
を回します



こんなふうに  
支えられます

## ● やきもの展が終了しました

企画展「兵庫のやきものとその周辺」展が9月30日に閉幕しました。ご観覧の方々  
に気に入った作品を伺ったところ、丹波焼や三田焼や珉平焼のような兵庫を代表する窯  
の作品、清水圭一さんや市野雅彦さんたち現代作家さんの作品など、いろいろ挙げてく  
ださいました。ありがとうございました。

1回目の木喰展ギャラリートークは10月13日(土)にあります。お楽しみに!